

青北進路通信

第1号

卒業生進路決定先

☆ 過年度比較

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
国公立大学	37	41	30
私立大学	84	94	92
国公立短大	1	2	1
私立短大	8	9	20
小計	130	146	143
専門学校等	22	38	53
進学者計	152	184	196
公務員	22	22	11
民間就職	11	11	15
就職者小計	33	33	26
その他(浪人等)	10	15	13
合計	195	232	235

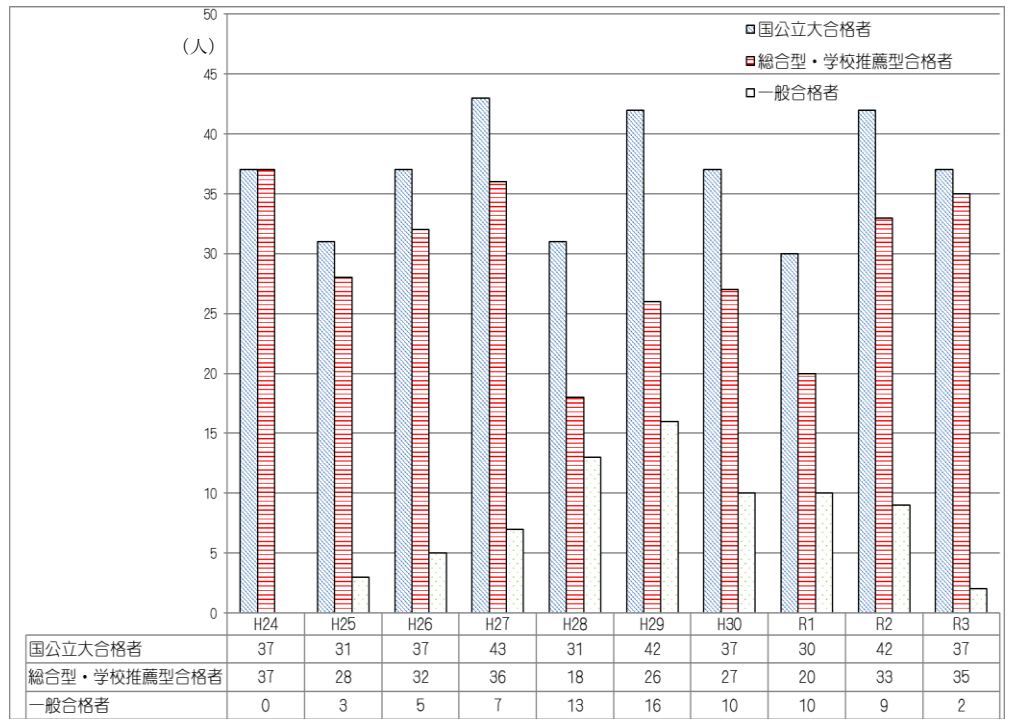
*令和3年度から1クラス減

☆ 国公立大学内訳(進学者数)

学校名	令和3年度			2	元	30
	男	女	計			
小樽商科大学						1
北海道教育大学函館校					2	
北海道教育大学岩見沢校						1
室蘭工業大学	1		1			1
弘前大学	5	1	6	3	5	5
岩手大学	1		1	5	1	1
山形大学				1		1
茨城大学	1		1			
宇都宮大学					2	
釧路公立大学				1		1
公立はこだて未来大学	1		1	1	1	2
札幌市立大学				1		
名寄市立大学		1	1	1		
青森県立保健大学		10	10	11	5	8
青森公立大学	10	5	15	16	10	11
岩手県立大学					1	1
秋田県立大学					2	
宮城大学						1
秋田公立美術大学	1		1	2		2
千葉県立保健医療大学						1
合計	20	17	37	41	30	37

この他の進路決定状況は、PTA資料に掲載されています

国公立大学合格者数の推移



(数字は延べ人数)

～令和3年度を振り返って～

【進学】国公立総合型・学校推薦型入試の合格率58%

令和3年度卒業生は、国公立合格者37名のうち9名が総合型で、26名が学校推薦型で、2名が一般入試で合格しました。総合型・推薦型入試合格者に共通していたのは、学業成績が優秀だっただけでなく、部活動の他に課外活動にも取り組んでいた人が多かったということです。「他者と協働して物事をやり遂げる力があるか」「やりたいことが明確で、そのためにどんな活動をしてきたか」を大学側は重視するようになっていきますし、実際の活動や体験がないと、自分の志望理由について具体的に語ることはできません。受け身で待つのではなく、自ら参加できる活動を探し、積極的に行動できる人が合格を勝ち取りました。部活動だけでなく、スキルアッププログラムや様々な講演会、ボランティアなどにも積極的にチャレンジし、その時感じたことや学んだことを記録にまとめておくようにしましょう。

私立大学は入試の形態が多様で、出願のために必要な準備が学校や試験の種類ごとに大きく異なります。合格者の約90%は、やはり総合型や学校推薦型で合格していますが、準備や対策にはかなりの時間がかかります。国公立志望者と同様に、様々な活動実績を作っておくことに加え、情報収集を早めに行いましょう。

総合型・推薦型で不合格になった場合、一般入試に挑むこととなりますが、学力が十分についていないとそちらでも苦戦します。また、合格した場合でも、入学後に勉強についていけない、進級できないなどの深刻な悩みを抱えるケースもあります。しっかりした学力を身につけておくことが、大前提であることを忘れずに、日々の授業や課題に真剣に取り組みましょう。

【就職】公務員22名、民間就職11名 地道な努力がカギ!

公務員試験はかなり厳しく、22名が合格を勝ち取った一方、不合格となり専門学校に進路変更したり、今年度再チャレンジするために勉強を続けている人もいます。特に警察、消防は人気ですが、視野を広げて多くの職種や他地域の公務員試験にも挑戦することを考える必要があります。公務員試験は、基礎学力がカギで、普段の学習をベースに対策をとっていきますので、「自分は進学じゃないから」と、学業を疎かにすると後悔することになります。また、面接で自己アピールするためには、部活動やボランティア経験などが必要です。どんどん積極的に参加しましょう。

進路指導部からのお知らせ

1 パソコンが利用できます

進路指導室前にパソコンとプリンターがあります。主に進路について調べたいことがある場合に、自由に使用できます。ただし、個人のUSBメモリーを使用する際には、担任の先生にウイルスチェックをしてもらってから使用してください。使用後は必ず電源を切るようにしましょう。



2 進路情報や学校のパンフレット

3階小ホール（選択教室①隣）には、みなさんに知ってもらいたい進路情報や資料がまとめてあり、パンフレットや過去問が閲覧可能です。最新情報が掲示されているホワイトボードや掲示板もチェックしてみましょう。



3 Self Study Room (SS ルーム)

3階西側にあり、冷暖房完備です。放課後や昼休みの自習に利用してください。受験用参考書や情報誌もあり、全学年に解放しています。ルーム内は私語・飲食禁止となっていますので、利用者はルールやマナーを守って静かに勉強しましょう。



4 進路指導部員を紹介します

【3階進路指導室配置図】

伊藤 忍 (英語) 進路指導部副主任 1学年副担任	高村 裕彦 (理科) 進学担当 3学年副担任	齋藤 美子 (国語) 公務員担当 3学年付	入 口
山本 卓見 (数学) 進路指導部主任 1学年付	一戸 俊秀 (地歴・公民) 進学担当 3学年付	千葉 多恵子 (数学) 就職担当 2学年副担任	

進路に関することでわからないことなどがあったら、気軽に質問や相談に来てください。全力で生徒のみなさんの進路達成をサポートします。特に3年生は、進路指導で関わりを持つと思いますので、よろしくお願いします。

進路指導部から

- 伊藤 … 主に進学を担当します。本校で担任として3度卒業生を出しましたので、その経験を活かして、みなさんのサポートをしていきたいと思えます。
- 齋藤 … 主に公務員を担当します。進路指導部6年目になりました。何か知りたいことがあったら、いつでも3階進路指導部に来てください。
- 一戸俊 … 主に進学とスキルアップを担当します。皆さんが前向きに step up できるようサポートしていきたいと思えます。(私が down しないように頑張ります。)
- 高村 … 主に進学を担当します。昨年度まで3年間担任をしてきた経験を生かして、みなさんのために頑張りたいと思っていますので、よろしくお願いします。
- 千葉 … 主に民間就職を担当します。何か気になることや聞きたいことがあたら、気兼ねなく声をかけてください。皆さんの進路志望達成のために精一杯サポートします。

進路指導部主任より

この春53回生が卒業した。もう1ヶ月が過ぎた。皆、どうしているのだろうか、と頭をよぎる。過ぎれば、手のかかった生徒でもかわいいと感じてしまう。不思議なものだ。先日、その一人から電話でかかってきた。東京の専門学校で、自分の特技を将来の仕事にしたいと決意して上京した生徒だった。自分のこれから活躍する姿を Youtube 等で見て欲しい旨の内容だった。ささいなことでも、誰かに聞いてもらいたいという思いに駆られて電話をしたかったのだろう。母校で過ごした3年間の高校生活は、卒業生にとっての原点である。地元を離れて遠くで一人生活をする、期待も膨らむが、不安はそれ以上であると思う。入学した仲間と上手くやっっていけるだろうか、との心配もしていた。さまざまな思いが駆け巡るのがこの春の時期である。

卒業生の中には、進路達成が叶わなかった生徒もいる。195名の人数もいれば、浪人も統計的には不思議ではない。しかし、実際そういう生徒を出した当該学年の立場に立てば、ひじょうに申し訳ない気持ちになる。もっと在学中に何とかできなかったらどうかと……。そういう生徒も来年こそはと、決意を新たに再出発した。進路決定までしっかりと見届けていきたい。

「春風や闘志いだきて丘に立つ」 (高浜虚子)
最後まで、ケッパレ!!